

「第2回働くことと学ぶことについての調査」(労働政策研究報告書 No. 152)のRead me

「第2回働くことと学ぶことについての調査」のアーカイブデータについては、就業者調査(留置票)、非就業者調(留置票)の2ファイルがあります。本アーカイブデータについて、注意が必要な箇所を以下に示しました。

就業者調査

1. 変数の取り扱い

「主に生活費を負担している人」を尋ねる問58は、調査票では択一方式の問ですが、実際の回答状況を反映させて、複数回答として変数を設けています(変数q58_1_ma~q58_8_ma、q58_na)。

2. 変数のとる値

「最後に在学した学校」を尋ねる問43に対応する変数(q43)は、自由記述欄を踏まえて高等専修学校に在学していたと判断したケースを値10(値ラベル「高等専修」として追加しています。

3. 秘匿処理

(1) 年齢、生年月日を尋ねる問55は、「年齢」のみを入れています(q55)。

(2) 次の調査項目の回答はカテゴリ化を行っています。

調査項目	変数	カテゴリ数	各カテゴリの内容(ラベル)
問60(1)1 2011年10月の給与 一時給	q60_1_1_ca	6	「500-999円」「1000-1199円」 「1200-1499円」「1500-1999円」 「2000円以上」「無回答」
問60(1)2 2011年10月の給与 一日給	q60_1_2_ca	6	「1000-2999円」「3000-4999円」 「5000-7999円」「8000-9999円」 「10000円以上」「無回答」
問60(1)3 2011年10月の給与 一週給	q60_1_3_ca	6	「10000-29999円」「30000-49999円」 「50000-79999円」 「80000-99999円」「100000円以上」 「無回答」
問60(1)4 2011年10月の給与 一月給	q60_1_4_ca	12	「10000-49999円」「50000-99999円」 「100000-149999円」 「150000-199999円」 「200000-249999円」 「250000-299999円」 「300000-349999円」 「350000-399999円」 「400000-449999円」 「450000-499999円」「500000円以上」 「無回答」
問60(1)5 2011年10月の給与	q60_1_5_ca	13	「100000-499999円」 「500000-999999円」

一年棒			「1000000-1999999 円」 「2000000-2999999 円」 「3000000-3999999 円」 「4000000-4999999 円」 「5000000-5999999 円」 「6000000-6999999 円」 「7000000-7999999 円」 「8000000-8999999 円」 「9000000-9999999 円」「10000000 円以上」「無回答」
問 60(2)1 2010年3月の給与一 時給	q60_2_1_ca	6	「500-999 円」「1000-1199 円」 「1200-1499 円」「1500-1999 円」 「2000 円以上」「無回答」
問 60(2)2 2010年3月の給与一 日給	q60_2_2_ca	6	「1000-2999 円」「3000-4999 円」 「5000-7999 円」「8000-9999 円」 「10000 円以上」「無回答」
問 60(2)3 2010年3月の給与一 週給	q60_2_3_ca	6	「10000-29999 円」「30000-49999 円」「50000-79999 円」 「80000-99999 円」「100000 円以 上」「無回答」
問 60(2)4 2010年3月の給与一 月給	q60_2_4_ca	12	「10000-49999 円」「50000-99999 円」「100000-149999 円」 「150000-199999 円」 「200000-249999 円」 「250000-299999 円」 「300000-349999 円」 「350000-399999 円」 「400000-449999 円」 「450000-499999 円」「500000 円 以上」「無回答」
問 60(2)5 2010年3月の給与一 年棒	q60_2_5_ca	13	「100000-499999 円」 「500000-999999 円」 「1000000-1999999 円」 「2000000-2999999 円」 「3000000-3999999 円」 「4000000-4999999 円」 「5000000-5999999 円」 「6000000-6999999 円」 「7000000-7999999 円」 「8000000-8999999 円」 「9000000-9999999 円」「10000000 円以上」「無回答」

4. 報告書集計表

(1) 報告書 175 ページ掲載の集計表で、表側「問 2(付問 2). 雇用契約期間(月数)」の表頭「正社員」および「経営・自営・家業」の各契約期間の値が「0.0」「1.0」「2.0」「3.0」「4.0」「5.0」となっていますが、正しくはすべて「0.0」です。

(2) 報告書 189 ページ掲載の集計表で、表側「問 59 勤務状況 (1)10月の最終週(c)職場の所在地」の値は、正しくは次のとおりです。

問59. 勤務状況(1)10月の最終週(c)職場の所在地

		性別		年齢段階				就業形態		
		男性	女性	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	正社員	非正社員	経営・自営・家業
合計	89.1	86.3	93.4	88.3	90.5	88.5	88.8	85.5	94.5	92.5
住居と同じ県	89.1	86.3	93.4	88.3	90.5	88.5	88.8	85.5	94.5	92.5
住居と違う県	9.6	12.4	5.2	10.4	8.5	9.7	9.9	13.6	4.4	4.0

(3) 報告書 190 ページ掲載の集計表で、表側「問 60(1)2011年10月の給与-月給 500,000円以上」の表頭「合計」の値が「7.0」となっていますが、正しくは「5.6」です。

(4) 報告書 191 ページ掲載の集計表で、表側「問 60(2)2010年3月の給与-月給 500,000円以上」の表頭「合計」の値が「7.0」となっていますが、正しくは「5.5」です。

非就業者調査

1. 変数の取り扱い

「主に生活費を負担している人」を尋ねる問 36 は、調査票では択一方式ですが、実際の回答状況を反映させて、複数回答としてコーディングしています(変数 q36_1_ma～q36_8_ma、q36_na)。

2. 変数のとる値

「最後に在学した学校」を尋ねる問 21 に対応する変数 (q21) は、自由記述欄を踏まえて高等専修学校に在学していたと判断したケースを値 10 (値ラベル「高等専修」として追加しています。

3. 秘匿処理

年齢、生年月日を尋ねる問 33 は、「年齢」のみを入れています(変数 q33)。